

情報提供日	平成 30 年（2018 年）4 月 19 日（木）
問い合わせ先	広島市植物公園 管理課 泉川、高井 栽培・展示課 佐藤、木原 TEL 082-922-3600

そよ風にひらひら ～ハンカチノキが開花～

広島市植物公園では、ハンカチノキ（*Davidia involucrata*）が開花しています。例年は4月下旬頃に開花する植物ですが、今年は 10 日ほど開花期が早まっています。まるで白いハンカチを思わせるような苞（ほう）がひらひらと風に舞い、風にたなびく様子が美しく珍しい植物です。

植栽場所：ベゴニア温室前

植栽本数：2 本

樹 高：約 5m（北側）

約 4m（南側）



ハンカチノキについて

中国南西部を原産とする落葉高木です。新エングレー体系ではハンカチノキ科の 1 属 1 種に、新しい APG 植物分類体系ではヌマミズキ科に入られています。ヨーロッパでは、古くから街路樹などに利用されています。日本国内でも開花する木は増えてきたものの、まだあまり大きな木がないためこれほど多くの花が咲く様子を見ることは少ないと思います。

花びらのように見える乳白色の“ひらひら”は、実は花ではなく苞（ほう）という葉が変化したもので、その中にある黒っぽい球状のものが、小さな花が集まったものです。また、英語名が Dove tree（ダヴツリー、ハトノキ）というとおり、鳩が枝に止まっているようにも見えます。

開園時間 午前 9 時から午後 4 時半まで（ただし、入園は午後 4 時まで）
入園料 大人 510 円、65 歳以上・高校生 170 円、中学生以下無料
休園日 毎週金曜日